

トヨタ車体、ダカールラリー2016での市販車部門3連覇に向け、 今シーズン初の実戦テストをモロッコラリーに参戦し実施

トヨタ車体株式会社(本社：愛知県刈谷市 取締役社長：岩瀬隆広)のTLC(*1)は、2016年1月3日からスタートするダカールラリー2016での市販車部門3連覇達成に向けて、モロッコラリー2015(*2)に参戦し、今シーズン初となる本格的な実践テストを開始します。

今回のモロッコラリーでは、継続的に評価・改良を進めてきたランドクルーザー200シリーズをベースとしたラリー車の信頼性や競争力の確認、ならびにデータ収集を行うとともに、3連覇必達に向けてあらゆる可能性を探るべく、ドライバー・ナビゲーターのパフォーマンス評価を行うとともに、メカニックがクルマについて理解・習熟をより深め、チーム力にさらなる磨きをかけることをねらいます。

【チーム監督：角谷 裕司(かくたに ゆうじ)コメント】

いよいよ実戦テストが始まりワクワクしています。会社創立70周年を迎えた今年は、チームメンバー全員がダカールラリー2016での市販車部門3連覇を成し遂げるために、高いモチベーションを保って頑張ってきました。世界一過酷といわれるダカールラリーで勝つためには、細部に至るまで完璧な準備が求められます。今回の実践テストを成功裡に終わらせ、ダカールラリー2016最終日に、市販車部門トップでゴールラインを切る夢の実現につなげたいと思います。

トヨタ車体はこれからも、ダカールラリーへの参戦を通じ、ランドクルーザーを鍛えるとともに、よりよいクルマづくりができる社員を育て、“もっといいクルマづくり”につなげてまいります。



昨年のモロッコラリー2014の様子

*1:TLC

Team Land Cruiser TOYOTA AUTO BODY (チーム・ランドクルーザー・トヨタオートボデー)

*2:モロッコラリー2015

FIA(国際自動車連盟)クロスカンントリーラリー・ワールドカップシリーズ第9戦として開催され、4輪車両以外にも、2輪車やトラックなどがプロ/アマチュア問わず参加。

エントラント(競技者)数ではダカールに次ぐ規模の大会で、多くのチームがダカールラリーに向けた実践テストの場として参戦している本格的なクロスカンントリーラリー。

- (1)日程 : 2015年10月 3日~9日 計7日間 (10月3日~4日:車検 / 5日~9日:競技)
- (2)開催国 : モロッコ(スタート:ザゴラ / ゴール:アガディール)
- (3)走行距離 : 競技区間1358kmを含む総走行距離2,255km
- (4)ルート概要 : モロッコ南部のザゴラを中心とする砂漠地帯を中心に構成され、幾重にも連なる砂丘越えや、アトラス山麓での険しい山岳ステージを含むバリエーションに富むルートが設定されている

以上